

SUSTAINABILITY [サステナビリティ]

すべてのプロセスに、環境への思いを込めて 事業を通じてサステナブルな取り組みを

常に、人に寄り添い、環境を見つめていきたい。

オリバーは、事業を通じて持続可能な開発目標(SDGs[※])を支援しています。

日々の活動を通じて地球に貢献すること—たとえば、業界に先駆けた

Forest Stewardship Council[®](森林管理協議会)のCoC認証取得、

CO₂排出を軽減する素材や工程の開発・研究、製品のロングライフ化を実現する設計思想など。

持続可能な社会の実現に向け、企画から材料選定、製造、リサイクル、

廃棄までのすべてのプロセスにおいて、その「思い」をかたちにしてきました。

今後もさらに、メーカーの責任として、長期的・継続的に

「サステナブルな環境との共存」をめざし、私たちの挑戦は続いています。

※SDGs(Sustainable Development Goals:持続可能な開発目標)は持続可能な世界を実現するために、国連が定めた2030年までの国際的な目標です。
SDGsについての詳細は、外務省のWEBサイト(JAPAN SDGs Action Platform)をご覧ください。

01

PLANNING



企画

マテリアルメーカーと協働しながら、環境対応素材の研究・開発を進めています。また、低ホルムアルデヒドや消臭効果のある素材、再生樹脂など、人と環境に配慮した部材を積極的に企画に取り入れています。

02

NETWORK



ネットワーク

国内外に張り巡らされたネットワークを活かし、製造、物流、現場のすべてを最適管理。ニーズに的確に応えることはもちろん、環境への負荷も最低限に抑えています。メーカー機能と商社機能を併せ持っていることも、オリバーならではの強みです。